鈴 鹿 商 工 会 議 所

機関名	鈴鹿商工会議所
所在地	三重県鈴鹿市飯野寺家町816
電話番号	0 5 9 3 - 8 2 - 3 2 2 2
地域概要	(1)管内人口 19万9千人 (2)管内商店街数 13 商店街
事業の対象とな	(1)商店街数 1 商店街 (2)会員数 6 0 商店
る商店街の概要	(3)空店舗率 21.6% (4)大型店空き店舗数 0 店
商店街の類型	1.超広域型商店街 2.広域型商店街 3.地域型商店街 4.近隣型商店街

【事業名と実施年度】

平成 13 年度 空き店舗対策事業 チャレンジショップ、情報提供、イベント

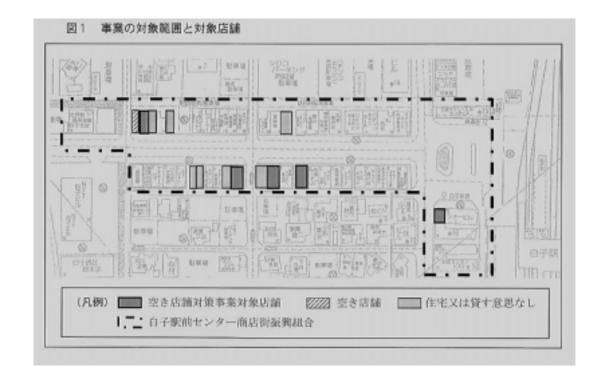
総事業費 9,047 千円

【事業実施内容】

1.背景

(1)観光都市としての側面を持つ街

鈴鹿市は三重県北勢地域南部の工業都市として、自動車や電子機器などの製造業を中心に発展し、平成 13 年の人口は約 19 万人、三重県下では四日市市に次ぐ人口規模を有している。また、本市は F 1 レースの開催地としても国際的にも知られており、年間約 300 万人が訪れる鈴鹿サーキットをはじめとした観光都市の側面を持つ。



(2)鈴鹿市の商業概要

鈴鹿市の都市構造は、白子地区、神戸地区、牧田地区といった拠点による三つの核に分かれた構造となっている。そのため、都市機能が分散し、中心性や求心性に欠けている傾向にある。

この中では、白子駅が唯一の特急停車駅となっており、乗降客数も多いことから鈴鹿市の玄 関口として位置づけられており、商店街も発展した。

しかし、鈴鹿市の商業形態は、買物傾向調査結果に見られるように大型店の利用割合が75.5% と高く、県内主要都市と比較しても特出した数値を示している。当然ながら、中小小売店への 影響は大きく閉店に追い込まれる店舗も少なくない。

(3)商店街の苦境

白子駅前センター商店街など白子地区の商店街では、郊外への大型ショッピングセンターの 出店、モータリゼーションの進展と、それらへの対応の遅れから、商店街への客離れ、それに よる売上の低迷を招いた。

また、商店街経営者には後継者難を抱えているものが多く、シャッターを下ろす店舗が増え ている。

(4)空き店舗対策の必要性

このような事態を受け、これらの商店街では夏祭りを実施するなどして集客に勤めているが、 一過性で常連の購買客につながっていないのが現状である。

より一層の集客力、購買力を挙げていくためには、一過性ではない空き店の有効活用が緊急の課題である。

幸いにも、平成 12 年度・13 年度にかけて鈴鹿市において中心市街地活性化整備基本計画策定事業が白子駅前を中心とした200haのエリアで実施されている。この事業を有効に遂行し、かつ、商業者の意識・意欲を増強維持させていくためにもこの空き店舗対策事業を契機として、商店街の意識改革を図ることを目的とし、白子駅前センター商店街販興組合の空き店舗5店を対象に同事業に取り組んだ。

実施した事業…1)チャレンジショップ事業、2)イベント事業、3)情報提供事業



イベントショップの様子

2. 事業内容

(1) チャレンジショップ(4店舗)

1)チャレンジショップの目的

創業希望を一般公募して出店希望者に空き店舗を貸しだし、温かみのある手作り商品を扱うチャレンジショップを募集する。

2) チャレンジショップの広報

募集に当たっては、市広報への折込チラシ、商工会議所会報への折込チラシ、新聞社、ケーブルテレビ局などのマスコミに PR を行った。

3)応募状況と選定

15 名の応募があり、推進協議会にて商店街の目指す方向、所有者の意向を踏まえて出店者を決定した。

4)家賃等の補助

家主との賃貸契約については、会議所が借り主となり、家賃・店舗改装費の一部を本事業で補充する。

5)出店店舗と業種

うどん、丼ものを中心とする飲食店

花・緑、アンティーク品などの輸入雑貨

エクステリア・ガーデニングのデザイン、設計、施工、外構工事、ガーデニング用品の 販売

靴のディスカウントショップ

(2) イベント事業(1店舗)

1)事業の目的

商店街への集客を図るための手段として、催事場・展示場・コミュニティの場・情報発信の場としての施設を設ける。

2)事業概要

空き店舗対策の5店舗中1店舗を鈴鹿市商工会議所が借り上げ、イベントショップとして運営を行い、「催事スペース」「展示スペース」「コミュニティスペース」など、広く市民や事業者が自主的に活用できるものにしている。

(3)情報提供事業

1)事業の目的

市民への情報提供のための各種チラシ・広告の配布および掲載、ポスター作成、情報板の設置を行う。

2) 実施内容

チャレンジショップの募集案内を始め、チャレンジショッ



イベント情報の伝言板

プの開店案内、イベントショップのイベント開催通知など事業期間中(平成 13 年 4 月 1 日から平成 14 年 3 月 31 日)に 12 種類のチラシ、2 種類のポスターの作成、3 回の雑誌への広告掲載を行った。

チラシについては新聞や市広報への折込で、市内 15,000 から 65,000 戸に配布した。

【 効 果 】

(1)チャレンジショップ

1)出店した4店舗中、一店は苦戦しているものの残りの三店に関しては一日当たり数人から数十人の来店があり、売上も数万円から10万円以上の店もでてきた。

- 2)四店の一日平均来店者の合計は60人程度に上り、集客効果を示した。
- 3)それぞれの店が創意工夫して店舗を運営しており、販促策がきっかけでテレビの取材を受けた店舗などもあった。
- 4)総じて来街者に今までの商店街になかった利便性を提供することができた。
- 5)マスコミ等の取り上げについては、話題性もあり比較的多く取り上げられた。



(2)イベントショップ

- 1)イベントショップの開催件数は事業完了時点で 78 日であり、週末の金曜・土曜・日曜によく利用された。
- 2)イベントの内容としては「各種 教室・講習会」「展示会・作品展」「即 売会」「キャンペーン」「フリーマーケ ット」などとなっている
- 3)イベントショップの来場者数は「各種教室・講習会」が一日 10 人から 30 人、「展示会・作品展」などでも多くの来場があり、商店街への集客に貢献した。
- 4) 商店街の経営者が講師として参加 することにより、商店街と来街者にコ ミュニケーションが生まれた。



夢市場でのイベントショップ前の活況

5)市民による地域文化育成の場、情報拠点、賑わいの創出としての役割を果たした。

(3)情報提供事業

口コミ、チラシ、ポスター等により「 をやっているよ」「生鮮の即売会があるよ」という声が聞かれ事業の認知度は会を増すごとに周知された。

(4)事業を通じての効果

- 1)「シャッター通り」と呼ばれ、地域生活者から省みられなくなっていた商店街に再度地域生活者を呼び込み、認知度を向上した。
- 2)本事業と平行して、商店街独自の空き店舗事業が行われるなど、一部の組合員には「商店街を良くしよう」「よろこんでもらおう」という意識が芽生えた。

【課題・反省点】

(1)本事業実施上の問題点

- 1)商店街への来街者は増えたもの
- の、個店の集客や売上の増加にはあ まり結びつかなかった。
- 2)本事業に対する白子駅前センター商店街の組合員の理解・協力、積極的な参画が足りなかった。
- 3)白子で店を開きたいという新規 開業者に対して、チャレンジショッ プに関する情報提供や店舗の確保、 さらに商店経営者としての育成とい う一貫的な仕組みや取組がなかった。



夢市場の様子

4)テナントミックスの観点から、

地域の消費者に求められる業種(飲食店、喫茶店、生鮮食料品店、ファーストフード)が充分に誘導できなかった。

- 5)イベントショップに関して、平日(月~木)はほとんど利用されなかった。
- 6)イベントショップで催事をしている時は、来街者はある。しかし、その来街者が商 店街に回遊しない。一過性で終わっている感がある。

(2)今後の課題

- 1)商店街の短・中期的な展望の下、商店街に必要な業種や業態を誘導するため、店舗の貸し手と借り手のコーディネートとフロアマネージメント、新規開業者の育成プログラムを進めていく必要がある。
- 2)新規開業者に対する支援策として、経営が軌道に乗るまでの間、家賃補助、運転資金融 資、駐車場確保、店舗 PR などの支援策が必要である。
- 3)廃業した店を貸し店舗として活用を促進するため、貸し店舗にするための改装費用の助成、固定資産税の減免などの支援策が必要である。
- 4) イベントショップを経常的に運営する NPO の確保が必要である。
- 5)イベントショップでの集客が個店の売上に結びつくよう、商店街や個店での売り出し(ワゴンセール、割引セールなど)店自慢の逸品作り、もてなし・サービスなどの取組が必要である。
- 6)空き店舗対策や商店街の活性化を推進していくため、リーダーの発掘と育成、推進母体となる組織の育成が必要である。

【 教訓】

- (1)家主の意向に左右されるため、考えているような業種選択が出来ない事がある。
- (2)既存商店街の空き店舗事業に対する意識改革が如何に図られるか。…リーダーの手腕
- (3)補助金には「該当」「非該当」の区分があり、当初において理詰めにしておく必要がある。また、補助金の交付決定日が7月頃になるため、補助対象となるのは決定日以降のものであり、決定日以前に使用した費用は、すべて地元負担となる。

【 関連 URL】

鈴鹿商工会議所 http://www.scci.or.jp/index.html



賑やかなチラシによる告知を行った